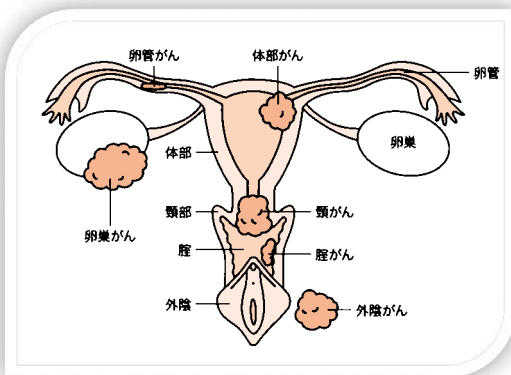


もっと安心を お届けしたいから ～女性の為の取り組み～

2010年度は、女性のがん予防の為の切り札が増えました。

2011年度は、がん予防の先の、女性の健康・安心をさらに考えていきます。

聖隷沼津健康診断センター 医務課 須床 和恵



●女性特有のがんには、左図のように、様々なものがあります。
当センターでは、**子宮頸がん検診**及び**体がん検診**を予てより実施致しております。

●2010年度は、これらに加えて新たなメニューとして、**卵巣がん検診**（腫瘍マーカー＋経膣エコー検査）と、子宮頸がんの予防に有効な**HPVワクチン接種**を開始致しました。



●女性だけが持つ子宮や卵巣といった器官は、がんだけに限らず、子宮内膜症や卵巣のう腫といった、多くのトラブルに注意が必要です。

●こうしたトラブルには**不調の原因**となっているものも少なくないにもかかわらず、多くの女性が、「忙しいから」「婦人科受診は恥ずかしいから」「症状があっても我慢できるから」と、婦人科受診をためらっているのが現状です。

●しかも、こうしたトラブルの発見には、通常の子宮がん検診で実施されている、医師による視触診だけでは限界があります。

●子宮筋腫・子宮腺筋症・子宮内膜症・卵巣のう腫・卵巣腫瘍などの、さまざまな婦人科腫瘍を見つけ出し、かつ正確な大きさを知る為には、**経膣エコー検査**が有効であるとされています。

●経膣エコー検査は、内診台に乗っていただくだけで実施できるので特別な準備も要らず、検査時間が1～2分と短い上に、放射線被ばくもないので、**受診時の負担感が比較的少ない**ことも大きな特長です。



そこで、当センターでは、せっかくの子宮がん検診受診の機会をより有意義なものにさせていただく為に、**2011年4月1日より、子宮頸がん検診の内診時に経膣エコー検査を併用すること**と致しました。（体がん検診は別となります。）
単なるがんの有無の確認にとどまらず、婦人科領域の総合的な診断をして、女性の健康を大切に守っていく為の取り組みとしてご理解をいただきたいと思っております。

子宮がん検診 基本セット

子宮細胞診内診 + **経膣エコー(超音波)検査**

お問い合わせ・お申し込みはこちらへ・・・

財団法人芙蓉協会 聖隷沼津第一クリニック 聖隷沼津健康診断センター
TEL:055-962-9882 【月～金 8:30～17:00 土 8:30～12:00】

【美味しく・楽しく・健康的に】

平成22年11月21日(日)糖尿病患者会「松友会」の会員とご家族、当院スタッフ等合わせて27名で、地域のレストランにて食事会を行いました。

この日のためにシェフに考えていただいたカロリー・塩分控えめ且つ野菜たっぷりのフランスコース料理に舌鼓を打ち、会話ははずんで楽しい時間を過ごしました。

糖尿病があると美味しいものが食べられないというイメージがありますが、自分の必要量を考えながら調節して食べれば、色々なものが食べられます。

食事は「美味しく」「楽しく」「健康的に」食べていくことが大切だと改めて感じました。

文責：栄養課 高杉 亜矢子



新任医師紹介 「12月1日より赴任しました。よろしくお祈りします」



小児科 上野 大蔵
出身校：浜松医科大学
趣味：マリンスポーツ・ピアノ
「地域の医療に貢献できるように頑張ります」

卵巣がん検診

以前より、お問合わせの多かった卵巣がん検診は、2010年4月より、オプション検査としてお受けいただけるようになりました。

卵巣がんは症状が出にくく、早期発見が困難とされています。当センターの卵巣がん検診では、血液検査で、卵巣腫瘍マーカーを3種類測定し、経膣エコー検査も併せて実施しています。

卵巣がん検診

腫瘍マーカー
(血液)検査

+

経膣エコー
(超音波)検査

HPVワクチン接種

子宮頸がんの原因となる発がん性のHPV(ヒトパピローマウイルス)には、性交体験のある女性の約80%が、一生に1度は感染するといわれています。

発がん性HPVに感染しても、9割以上は自然に体内から排出されるため、子宮頸がんになるのはごく一部ですが、HPVワクチンは、この感染を予防するはたらきがあります。

当センターでは、10歳以上の女性を対象として、2010年6月より、ワクチン接種を実施しています。

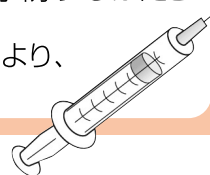


イラスト:Club GSK 子宮頸がんライブラリーより